

ビルングシステム株式会社

2023年12月期第2四半期決算説明資料

2023年8月31日
代表取締役社長 江田敏彦

1. 2023年12月期 第2四半期

1.1 2023年12月期 第2四半期決算総括

売上高

1,824百万円

- 前年同期比227百万円（14.2%）増加。
収納代行サービスの定常売上が堅調に推移したことによる。

営業利益

160百万円

- 前年同期比77百万円（32.5%）減少。
オフィス移転に伴う一時費用の計上、また、PayBの認知度向上に向けたプロモーション費用の増加等により、販管費が全体で136百万円増加したことによる。

親会社株主に帰属する四半期純利益

89百万円

- 前年同期比64百万円（42.0%）減少。上記、営業利益の減少による。

1.2 主要実績 (2023年12月期 第2四半期累計ベース)

既存サービスの安定運用と拡販の継続

- 自動車の販売台数増加（前年同期比20%超）に伴う保険料収納の増加を主因に、収納代行サービスの売上が増加。
- 安定的利益をもたらすクイック入金は、前年同期比、定常売上が9%増加。
- 公共料金支払代行サービスは、前年同期比、定常売上が28%増加と好調に推移。

スマートフォン決済サービス「PayB」の展開

売上220百万円、累計加盟店数15,894社・団体、利用可能金融機関640

- 国民年金保険/地方税統一QRコード取扱い開始。
- API連携先の新規追加。
- 上記取組等により、前年同期比、売上高は19%増加するも、クレジットカードによる決済件数が計画比マイナスとなり、年間売上予算605百万円に対しては、36%の進捗。

キャッシュレス決済端末事業の推進

売上244百万円

- 年間売上予算530百万円に対して、46%の進捗。

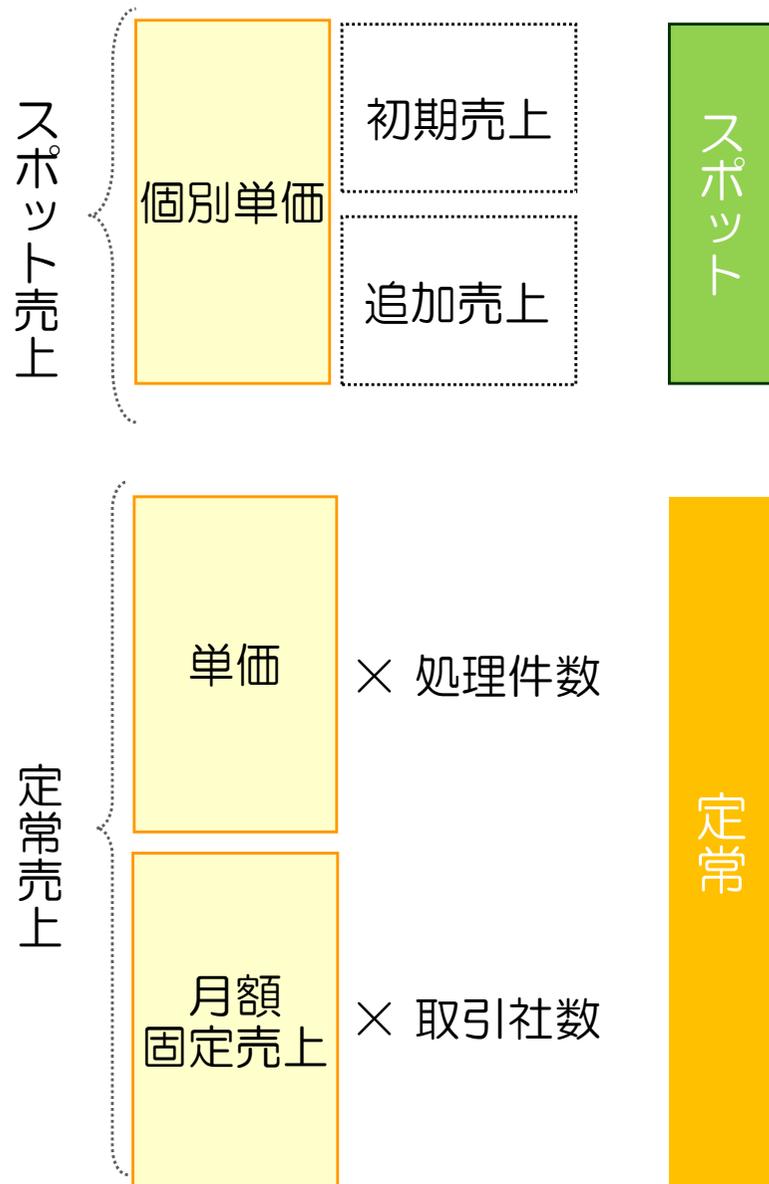
1.3 損益計算書の概要

(単位：百万円)

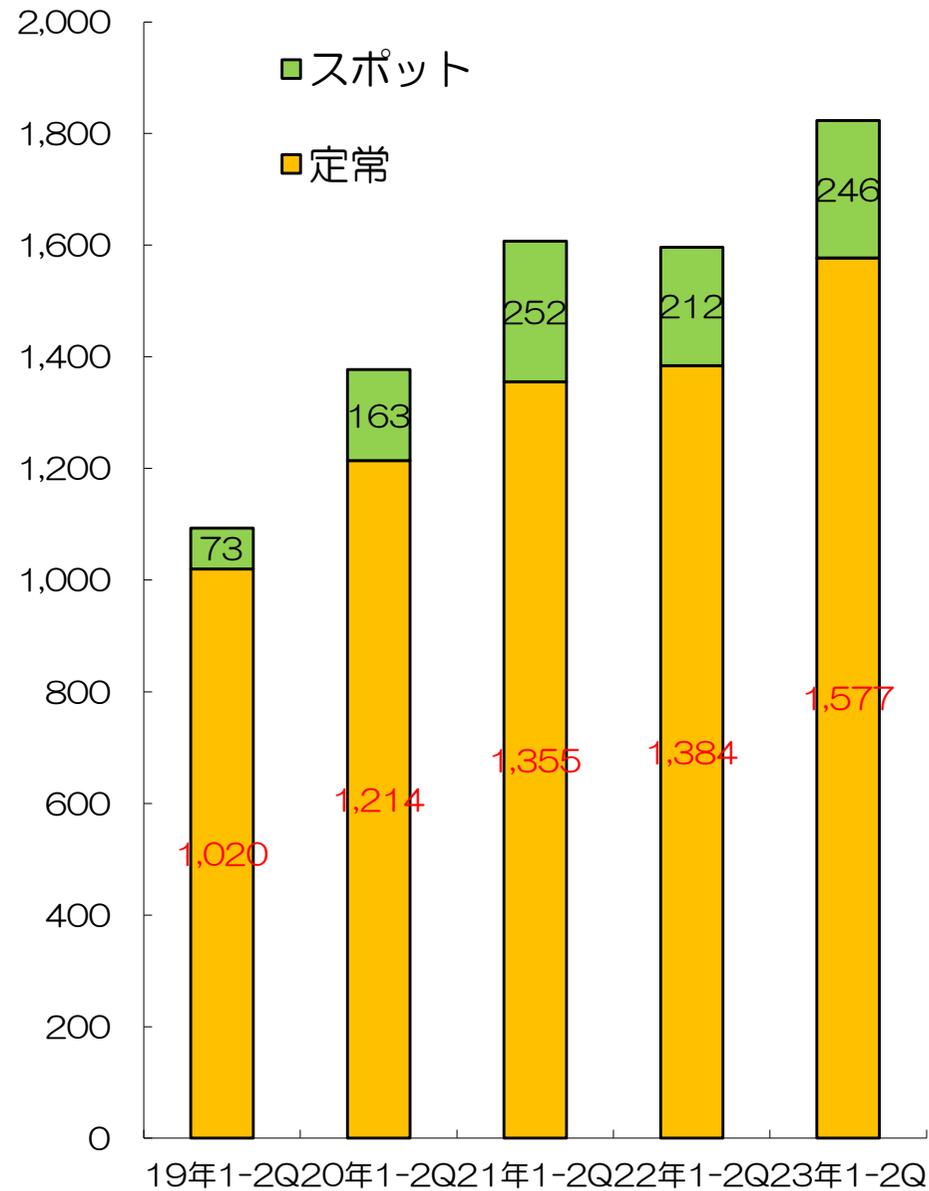
	2022年12月 第2四半期 (累計)		2023年12月 第2四半期 (累計)		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
売上高	1,596	100.0%	1,824	100.0%	14.2%
売上総利益	596	37.4%	656	36.0%	10.0%
営業利益	237	14.9%	160	8.8%	△32.5%
経常利益	237	14.9%	159	8.8%	△32.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	154	9.7%	89	4.9%	△42.0%
EPS	24円61銭	-	14円27銭	-	-

1.4 売上構造

定常売上の積上が基本

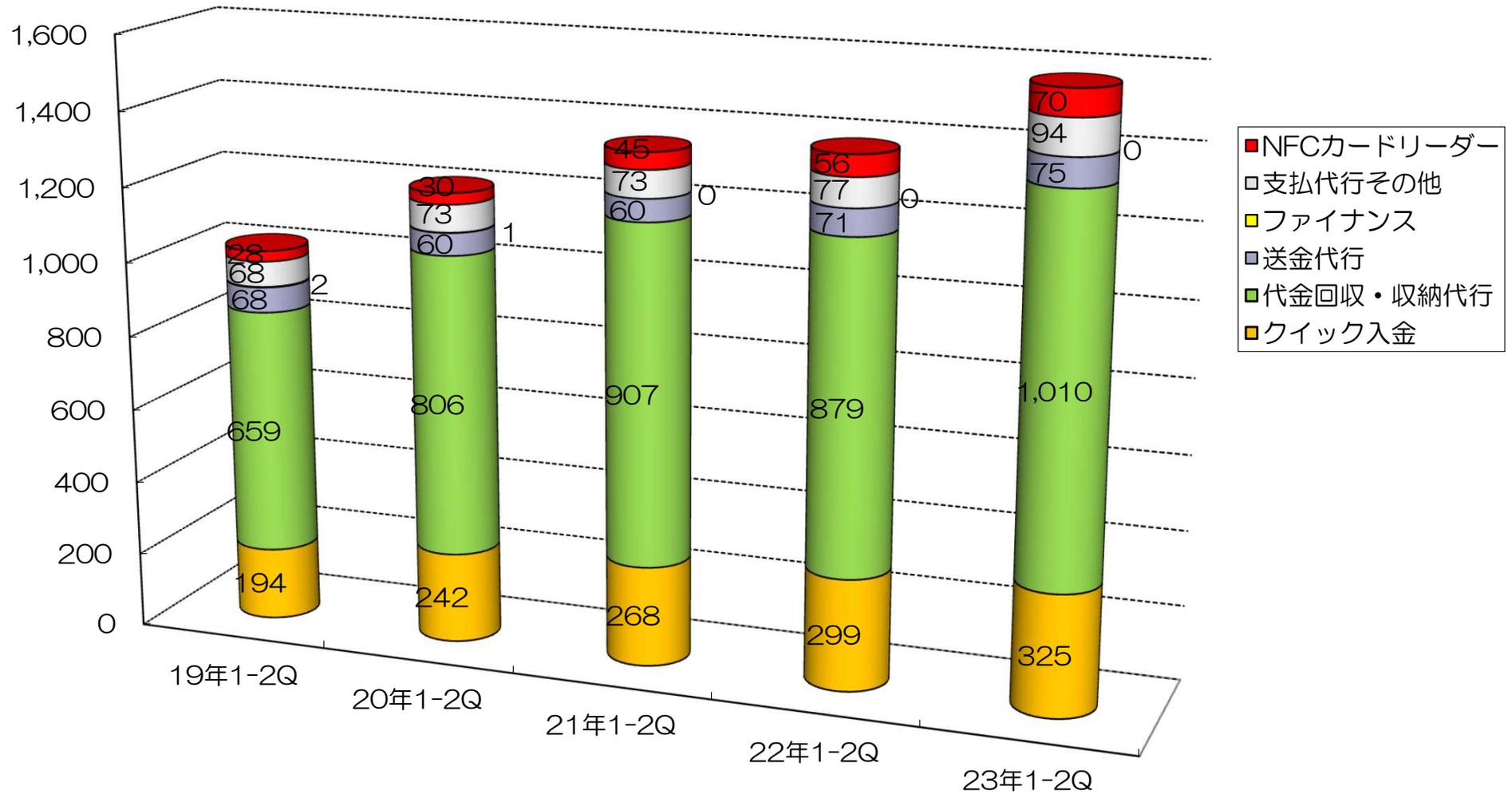


売上実績推移 (百万円)



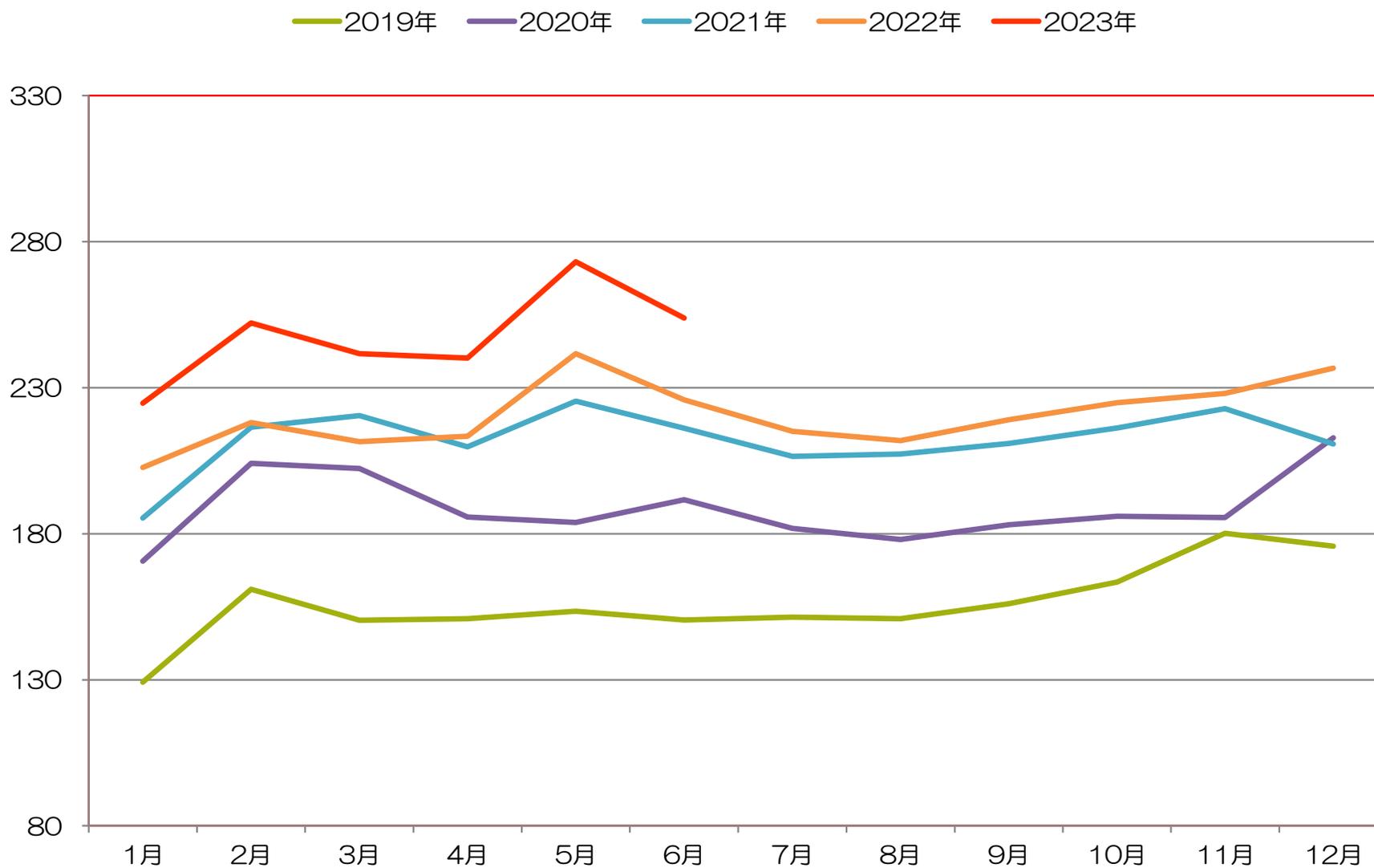
1.5 サービスライン別定常売上推移

(単位：百万円)



1.6 定常売上月次推移

百万円（単体ベース）



1.7 サービス別売上推移（1）

（単位：百万円）

		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 2Q累計
クイック入金	定常	386	489	546	611	325
	スポット	57	35	30	245	44
	合計	443	524	577	856	369
収納代行	定常	1,373	1,594	1,787	1,774	1,010
	スポット	42	69	39	78	23
	合計	1,415	1,663	1,826	1,852	1,033
送金代行	定常	156	124	129	143	75
	スポット	1	1	7	1	2
	合計	157	125	137	144	77
公共料金	定常	82	96	94	107	66
	スポット	2	2	5	4	1
	合計	85	99	99	111	68
キャッシュレス端末	定常	59	64	97	123	70
	スポット	59	348	351	286	173
	合計	119	413	449	409	244
ファイナンス他	定常	4	2	1	1	0
	スポット	0	0	0	0	0
	合計	4	2	1	1	0
その他	定常	54	52	49	50	28
	スポット	10	6	1	7	1
	合計	64	59	51	57	30
合計	定常	2,117	2,423	2,706	2,812	1,577
	スポット	173	463	436	622	246
	合計	2,290	2,887	3,143	3,434	1,824

収納代行にPayB、スマホマルチ決済、PayB HUB売上を含む

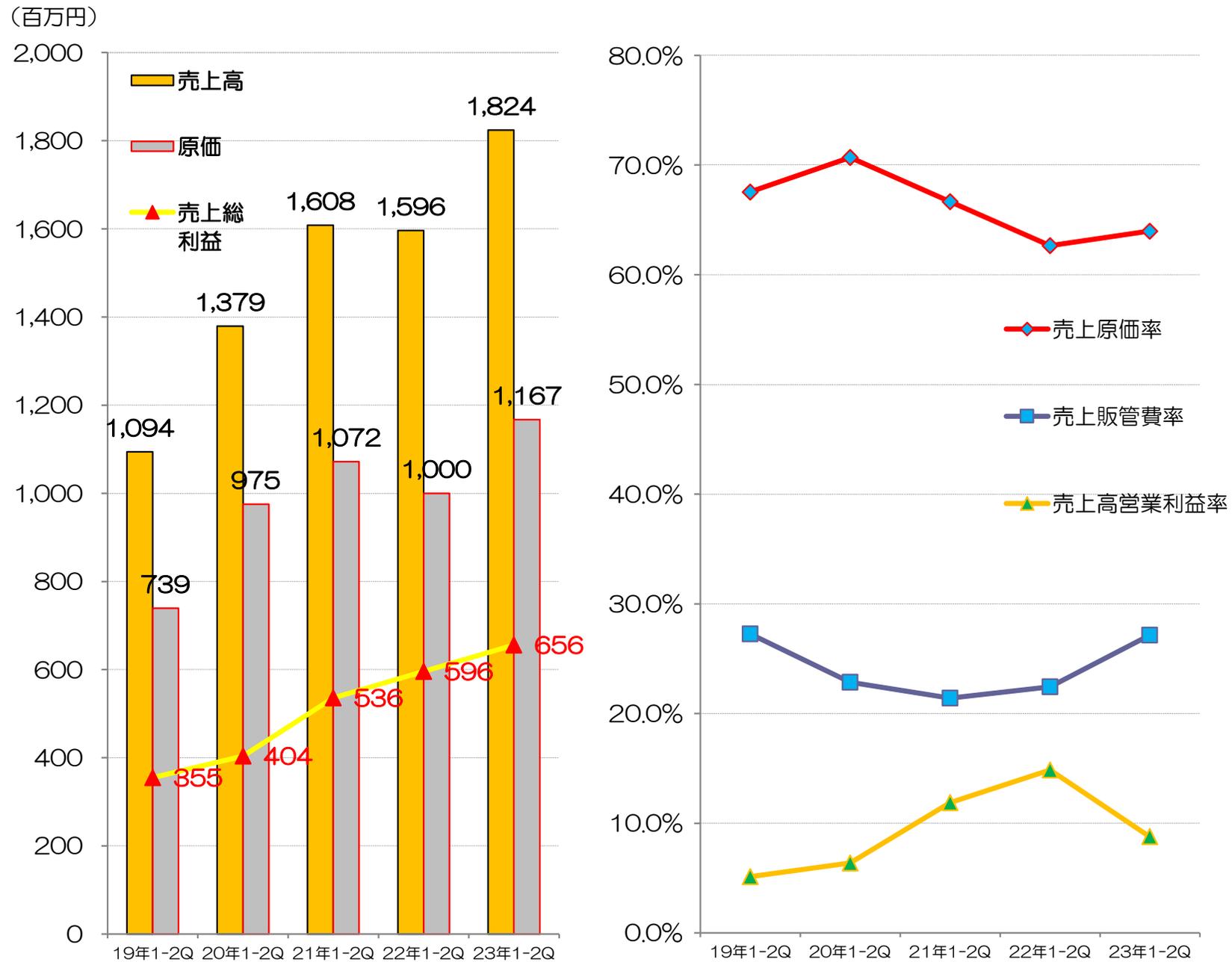
1.7 サービス別売上推移（2）

（単位：百万円）

		2019年 2Q累計	2020年 2Q累計	2021年 2Q累計	2022年 2Q累計	2023年 2Q累計
クイック入金	定常	194	242	268	299	325
	スポット	37	17	13	10	44
	合計	231	259	281	310	369
収納代行	定常	659	806	907	879	1,010
	スポット	22	33	27	34	23
	合計	681	840	935	913	1,033
送金代行	定常	68	60	60	71	75
	スポット	0	0	2	0	2
	合計	68	61	62	71	77
公共料金	定常	40	46	48	52	66
	スポット	2	1	0	1	1
	合計	42	47	49	54	68
キャッシュレス端末	定常	28	30	45	56	70
	スポット	11	106	208	163	173
	合計	40	137	254	219	244
ファイナンス他	定常	2	1	0	0	0
	スポット	0	0	0	0	0
	合計	2	1	0	0	0
その他	定常	27	26	25	25	28
	スポット	0	4	0	1	1
	合計	27	31	25	26	30
合計	定常	1,020	1,214	1,355	1,384	1,577
	スポット	73	163	252	212	246
	合計	1,094	1,378	1,608	1,596	1,824

収納代行にPayB、スマホマルチ決済、PayB HUB売上を含む

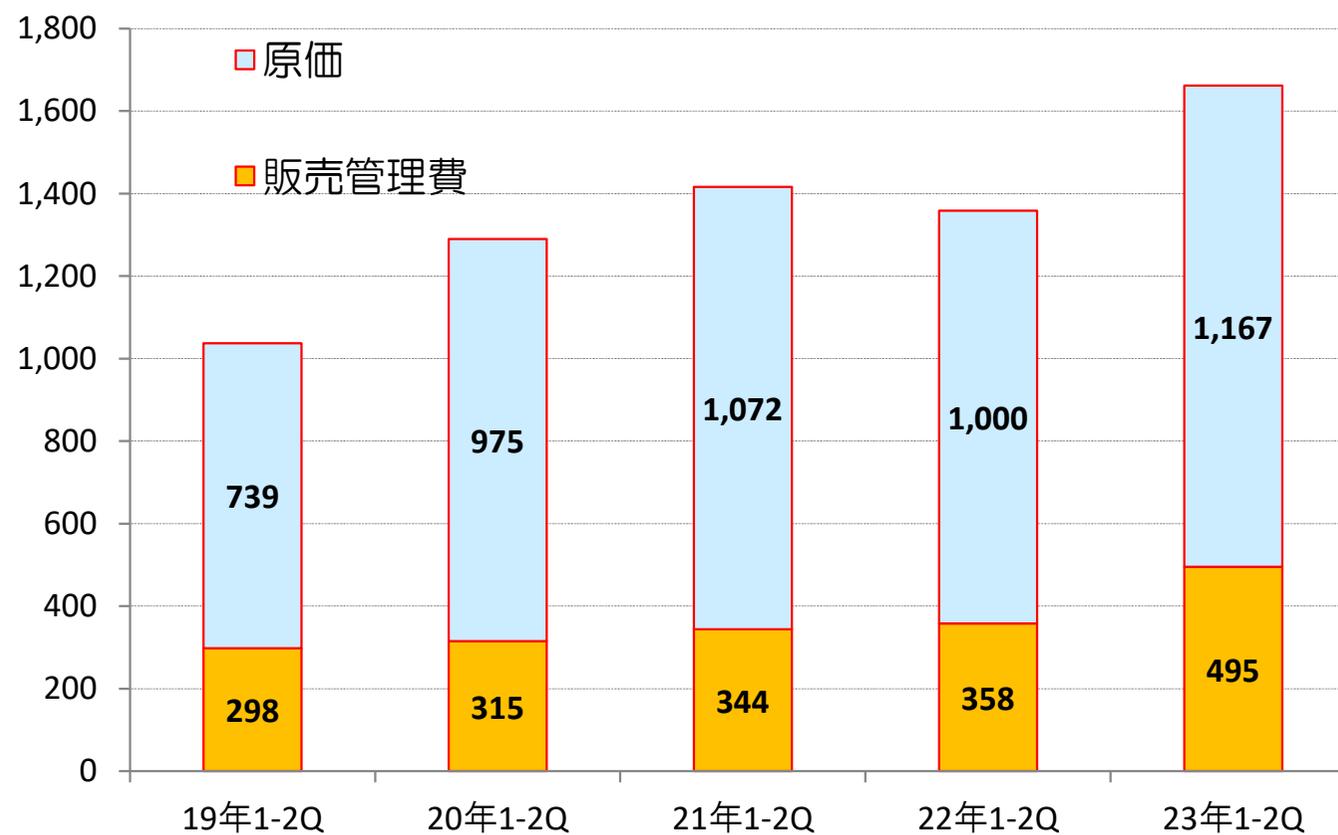
1.8 収益構造



1.9 コスト構造

(単位：百万円)

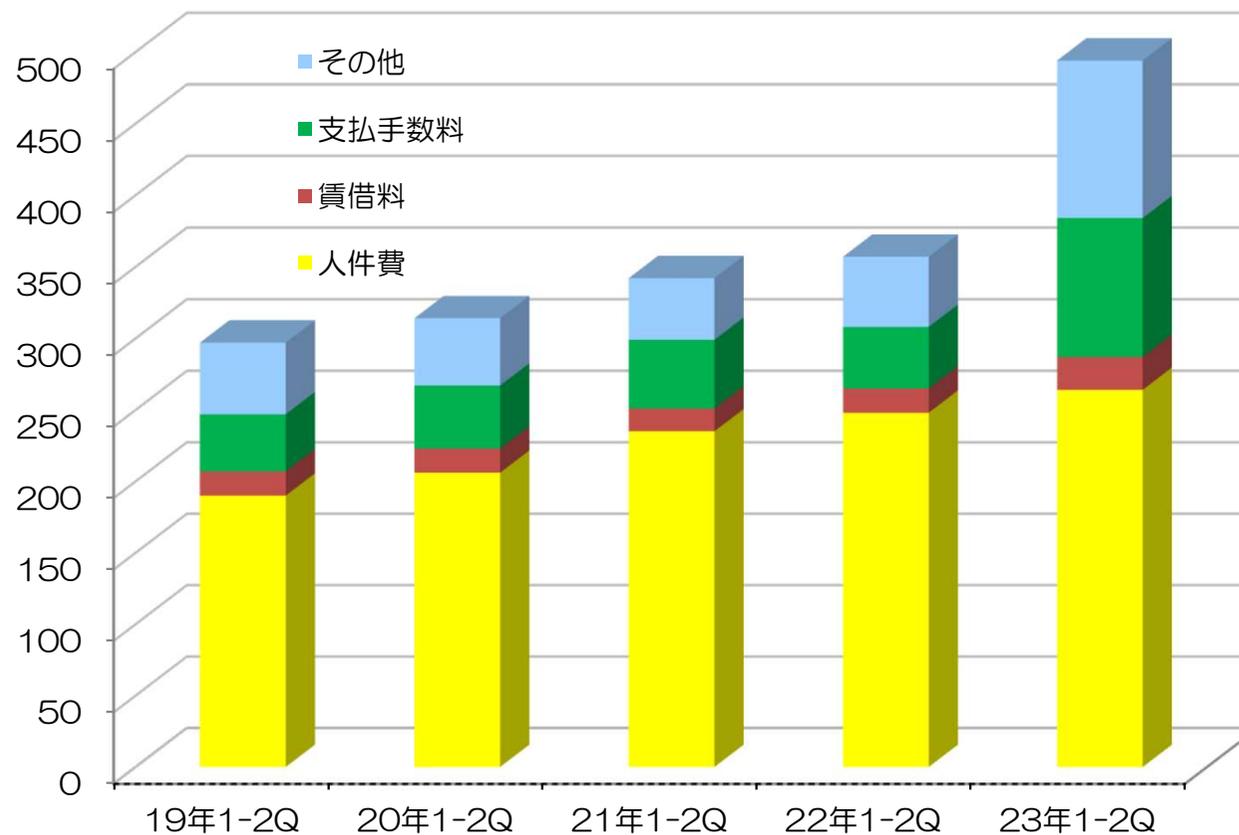
	19年1-2Q	20年1-2Q	21年1-2Q	22年1-2Q	23年1-2Q
販売管理費	298	315	344	358	495
原価	739	975	1,072	1,000	1,167



1.10 販売管理費内訳

販売管理費実績推移（百万円）

	19年1-2Q	20年1-2Q	21年1-2Q	22年1-2Q	23年1-2Q
人件費	190	206	235	248	264
賃借料	17	17	16	17	23
支払手数料	40	44	48	43	97
その他	50	47	43	49	110
合計	298	315	344	358	495



1.11 貸借対照表の概要

(単位：百万円)

	2022年12月期		2023年12月期第2四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
流動資産	14,787	97.5%	17,947	97.6%	21.4%
固定資産	374	2.5%	435	2.4%	16.3%
資産合計	15,161	100.0%	18,383	100.0%	21.2%
流動負債	12,728	84.0%	15,905	86.5%	25.0%
固定負債	69	0.4%	83	0.5%	20.2%
負債合計	12,798	84.4%	15,988	87.0%	24.9%
純資産合計	2,363	15.6%	2,394	13.0%	1.3%
負債純資産合計	15,161	100.0%	18,383	100.0%	21.2%

1.12 キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

	2022年第2四半期	2023年第2四半期	
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,483	2,956	(プラス要因) 預り金の増加 2,877百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10	△ 14	(マイナス要因) 有形固定資産の取得 1百万円 無形固定資産の取得 13百万円
フリーキャッシュ・フロー	8,473	2,941	
財務活動によるキャッシュ・フロー	153	133	(プラス要因) 短期借入金の増加 200百万円 (マイナス要因) 配当金支払 62百万円
現金及び現金同等物の増減額	8,626	3,074	
現金及び現金同等物の期首残高	14,732	13,428	
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,359	16,503	

2. 2023年12月期計画

2.1 2023年12月期 業績見通し

(単位：百万円)

	2022年12月期		2023年12月期		
	実績	構成比	第2四半期実績	通期見込	進捗率
売上高	3,434	100.0%	1,824	3,554	51.3%
営業利益	481	14.0%	160	400	40.2%
経常利益	480	14.0%	159	400	40.0%
親会社株主に帰属する(当期)四半期純利益	323	9.4%	89	246	36.4%

2.2 2023年12月期第3Q～4Qのポイント(1)

■ 23年12月期の業績見込み

通期売上高3,554百万円
営業利益400百万円の計画

- 上半期は、期初予算に対し、売上高51.3%、営業利益40.2%の進捗となっており、概ね期初予算通り落着の見込み。
- 保険料収納等の定常売上が下期も好調に推移。
- エネルギー・原材料価格の高騰や、景気の下振れ懸念等によるボラタイルな環境下、クイック入金サービスは引続き堅調に推移する見込み。

■ 施策

- 既存サービスの安定運用と拡販の継続
 - 大学向け学費収納管理サービスの横展開
EDIX来場校等来期に向けた仕込みに注力。
 - 継続して引合いの多い公共料金支払い代行サービスの拡販
- 新規事業検討

2.2 2023年12月期第3Q～4Qのポイント(2)

■ 施策

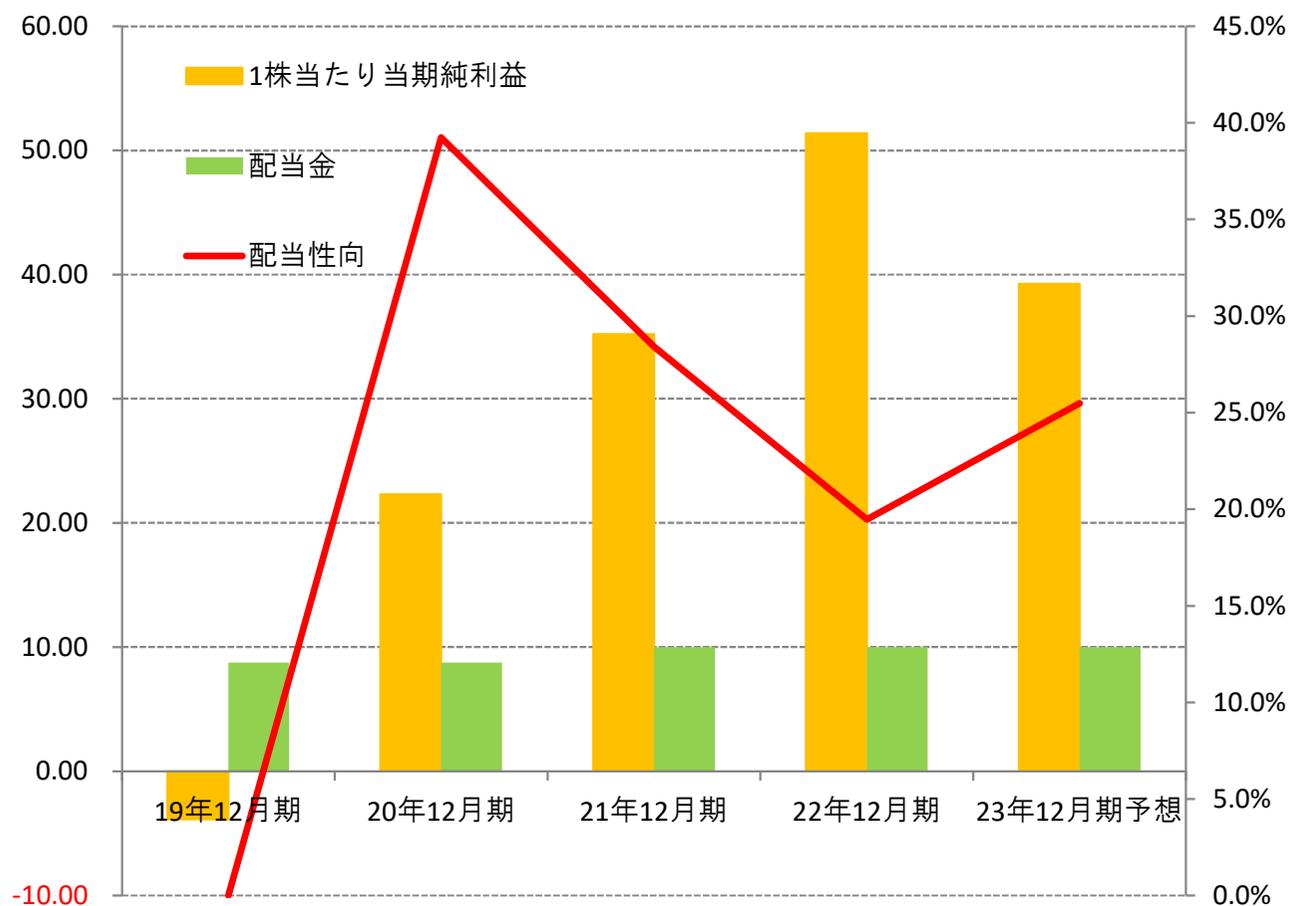
- スマートフォン決済サービス「PayB」の展開
 - 決済件数は前年同期比24%増加するも、進捗率は半期予算に対して86%に留まる。
 - API連携の拡大に注力。
 - 新紙幣に対応するふくおかファイナンシャルグループATM（約2000台）にPayB機能を取込み。
→他の金融機関へ展開を図る。
 - ペーパーレス決済への取組。
- キャッシュレス端末関連事業
 - 世界的な電子部品不足により、端末売上は予算未達。
 - これに対し、システム開発受託や検定受託など決済端末等の開発関連サービス、コンサルティングサービスにより利益ベースで予算を上回る見込み。

2.3 配当

配当性向は30%以上が目安

(単位:円)

	19年12月期	20年12月期	21年12月期	22年12月期	23年12月期 予想
1株当たり当期純利益	-3.84	22.30	35.20	51.36	39.25
配当金	8.75	8.75	10.00	10.00	10.00
配当性向	-	39.2%	28.4%	19.5%	25.5%



3 付属資料

3.1 会社概要

商号

ビルングシステム株式会社
(Billing System Corporation)

設立

2000年6月

資本金

1,237百万円

事業内容

自社決済プラットフォームを基盤とした
決済業務支援サービスの提供

免許

電子決済等代行業者（関東財務局長（電代）第65号）
貸金業（東京都知事（7）第26171号）

監査法人

太陽有限責任監査法人

売上推移

(百万円)

2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
2,638	2,290	2,887	3,143	3,434

役員

役職	氏名	主要兼職先
代表取締役社長	江田敏彦	トランスファーネット(株)代表取締役、FinGo(株)取締役
取締役	住原智彦	トランスファーネット(株)監査役、FinGo(株)取締役、給与賞与(株)代表取締役
取締役	芳賀正彦	システムサービス本部長
取締役	木幡徹	営業本部長
取締役	長谷川毅	管理本部長、トランスファーネット(株)取締役
取締役(社外)	安孫子和司	(株)NTTデータフロンティア取締役執行役員
取締役(社外)	木崎重雄	キザキ・エンタープライズ(株)代表取締役
常勤監査役(社外)	大林幹司	
監査役(社外)	山田啓介	公認会計士・税理士山田啓介事務所主宰、有機合成薬品工業株式会社社外取締役(監査等委員)、有限会社山田地産取締役
監査役(社外)	中谷浩一	桃尾・松尾・難波法律事務所パートナー弁護士

主要株主の状況(上位10名)

(2023年6月30日現在)

	株主名	所有株数	持株比率(%)
1	株式会社T-SKY	598,800	9.52%
2	OKASAN INTERNATIONAL (ASIA) LTD. A/C CLIENT	538,600	8.56%
3	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	440,000	7.00%
4	住原 智彦	232,700	3.70%
5	宗教法人宗三寺	168,000	2.67%
6	江田 敏彦	157,700	2.51%
7	古川 博章	95,000	1.51%
8	楽天証券株式会社	80,600	1.28%
9	株式会社三井住友銀行	80,000	1.27%
10	MORGAN STANLEY & CO. LLC	67,600	1.07%

(自己株式274,982株を除いたベース)

Mission

決済基盤を軸とした新しいワークフローを提供し、お客様の利益を創出します

Vision

1. 私たちは、創意工夫と相互の啓発を大切にし、誇りとやりがいを持てる環境を作ります
2. 私たちは、決済サービスを中核としつつ、その情報と分析を活かした新しい領域のサービスを提供し、お客様の成長と発展に貢献します
3. 私たちは、パートナー企業と共に相互のノウハウと強みを活かしたアライアンスを推進し、 $1+1=\infty$ の価値を創出します
4. 私たちは、ビジネスインフラとしての自覚を持ち、事業の安定的な運営と経営の透明性、健全性を堅持し、社会の発展に貢献します

3.3 事業コンセプト

- 決済情報に基づいた業務処理の効率化を図る「マネー・チェーン・マネジメント」の思想のもと、企業のあらゆる決済業務の大幅な効率化とコストダウンの実現を支援

総合決済サービス

売上（収納代行・請求）、仕入・購買・経費（送金・支払）、資金繰り（ファイナンス）支援等

あらゆるチャネルで

パソコン、インターネット、スマートフォン、タブレット、コンビニ、店頭、携帯電話、ATM、自動販売機等、あらゆるチャネルからの決済をサポート

決済のハブ（HUB）機能

企業とお客様、そして金融機関および決済機関をつなぐ決済ハブ（HUB）（決済インフラ）

ワンストップで多様な決済

クレジットカード決済、口座振替、払込票、コンビニ決済、ペイジー決済、電子マネー決済等の多彩な決済手段をワンストップでご提供

約1,100の提携金融機関、決済機関

全国約1,100の金融機関*および決済機関との提携をベースに全国レベルでサービスをご提供

※メガバンク・都市銀行、ゆうちょ銀行、地方銀行、ネット銀行、信用金庫・信用組合、農協 他

安心のセキュリティ

クレジットカード業界の世界的セキュリティ標準であるPCIDSSの認証に加えプライバシーマーク、ISMS（ISO/IEC 17799）の認証も取得



BtoCもBtoBも

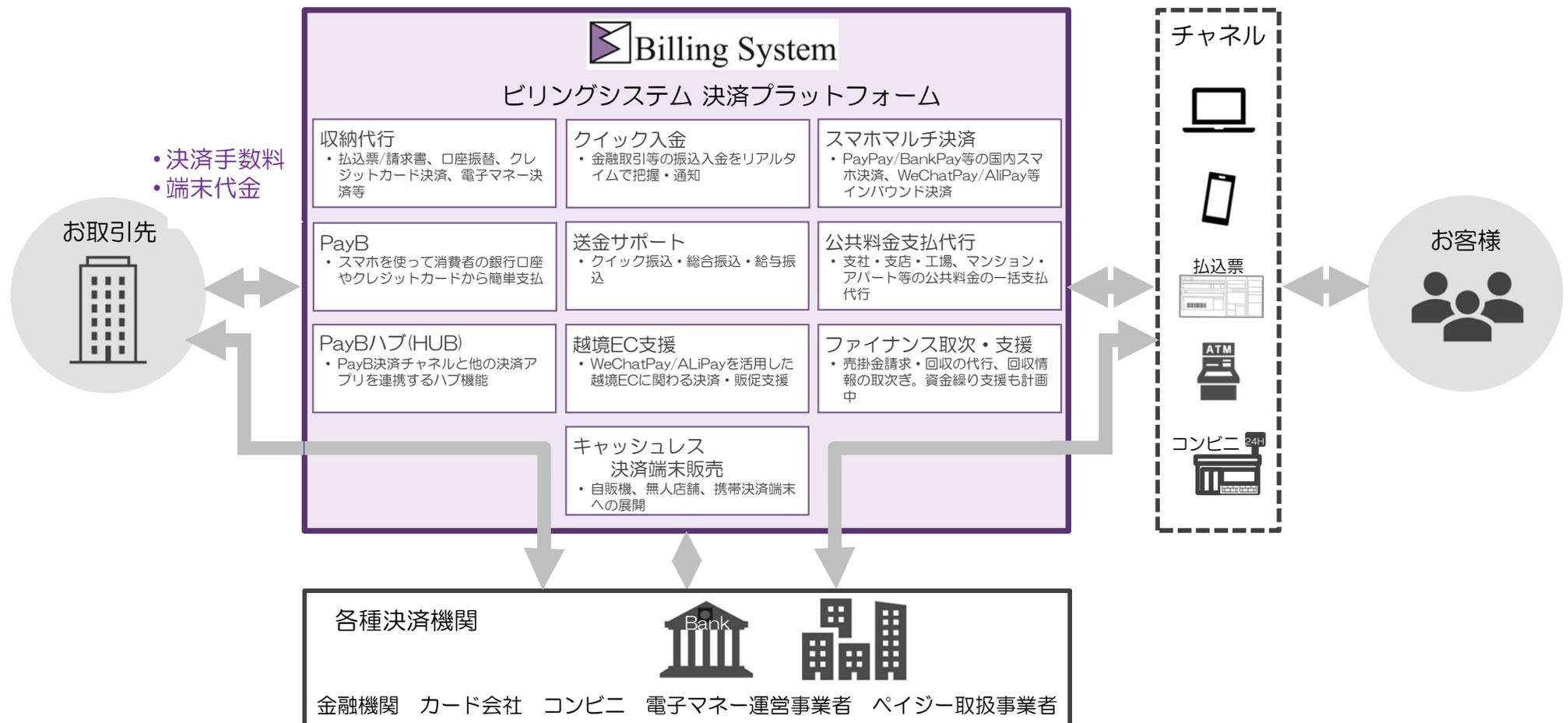
法人向けサービス（BtoB）、個人向けサービス（BtoC）、オールラウンドな決済サービスをご提供

世界の最先端技術を

スマートフォン、タブレット、NFC等に関わる世界の最先端技術を調達最新技術で売上UP、収益向上、チャネル拡大の機会をご提供

3.4 ビジネスモデル

- 企業の決済業務の効率化とコストダウンを可能にする決済プラットフォームサービスを提供



3.5.1 提供サービス ① 決済支援事業

決済支援事業 収納代行(決済代行)

約1,100の金融機関・決済機関と提携し、クレジットカード決済、口座振替、コンビニ決済、ペイジー決済、電子マネー決済など多彩な決済手段をワンストップで提供します。

●クレジットカード会社
●銀行
●コンビニ
●電子マネー運営会社

決済支援事業 リアルタイム入金確認(クイック入金)

株式や為替、商品先物取引など、入金確認に即時性が求められる取引における銀行振込の決済情報を24時間リアルタイムで処理・提供します。

決済支援事業 スマートフォン決済サービスPayB

加盟店が表示、または生成したQRコードやバーコード(既存払込票)をスマートフォンのカメラで読み取ることにより、事前登録した銀行口座(即時口座振替)・クレジットカードよりいつでもどこでもリアルタイムに決済いただけます。

●銀行
●クレジットカード会社

決済支援事業 スマホマルチ決済

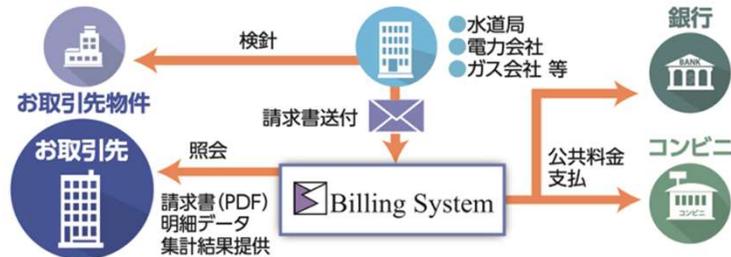
WeChatPay、Alipay、PayPay、BankPayなどあらゆるスマホ決済(随時追加予定)をワンストップでご提供します。

●Tencent ●Alipay ●PayPay
●その他金融機関等 (順次追加予定)

3.5.2 提供サービス ① 決済支援事業

決済支援事業 公共料金支払代行

水道、電気、ガス、電話・通信等の公共料金の支払事務作業を代行するサービスです。請求書・払込票の受取、支払、支払明細データの照会機能などを提供します。



決済支援事業 送金サポート(即時送金・総合振込・給与振込)

急ぎの当日振込や大量の総合振込、給与・賞与振込に対応したサービスです。お客様の振込手数料の削減、振込に関わる事務コストの削減やスピードアップに貢献します。



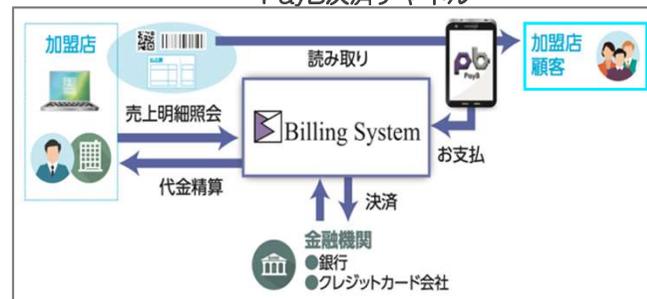
決済支援事業

PayB ハブ(HUB)は、PayB決済チャンネルと他の決済アプリをAPI連携するハブ機能です。様々な決済アプリでPayB決済チャンネルが利用可能となり、顧客の利便性や収納率の向上に寄与します。

他の決済アプリ



PayB決済チャンネル

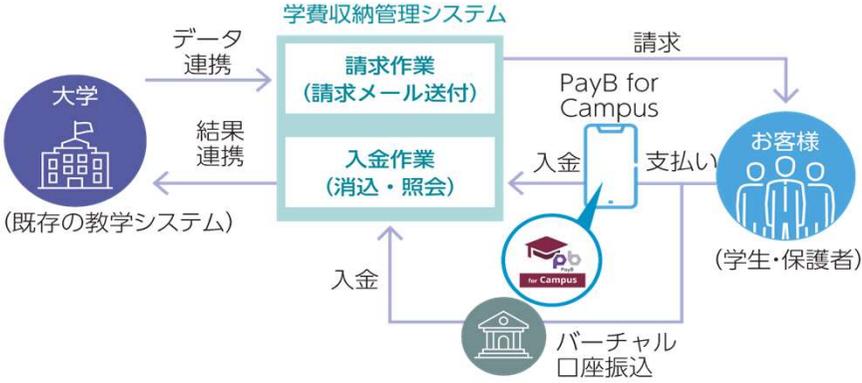


PayBでは、決済機関及び払込票発行機関との提携拡大を積極的に推進しています。2022年12月末現在、PayB決済の為に構築した決済機関と請求機関とを繋ぐPayB決済チャンネルでは、既に年間8億枚を超える払込票や税金納付書の決済対応が可能となっています。また、今年2月から国民年金保険料のスマホ決済サービスによる納付受託業務を開始し、他社決済アプリからの支払いも可能とすることで決済ハブ(HUB)としての役割が強化されています。さらに、4月からの地方税統一QRコード決済へも対応し、また、金融機関の新型ATMでもPayBによる決済を可能とするなどPayBハブとしての機能強化を図っています。

このPayB決済チャンネルを、PayB以外の決済アプリに開放することで、利用者は様々な決済方法で支払いができ、請求機関は利用者の利便性向上に伴う収納率の向上が図れると共に、様々な決済に対し、一元化したチャンネルでデータ受渡と収納金精算ができ、収納業務の効率化が可能となります。

3.5.3 提供サービス ②学納金収納サービス

Pay B for Campus + 学費収納管理システム (教育機関向け新サービス)



学費収納業務のDX化を実現

学費収納管理システムは、メールによる学費請求及び入金結果の自動消込を行い、結果を教学システムに連携することによって、学校側の学費収納業務の合理化、効率化、ペーパーレス化を実現します。

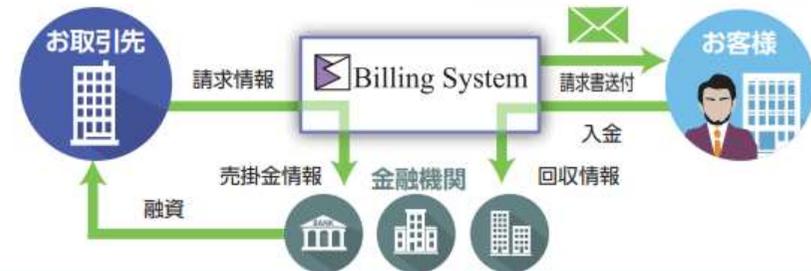
また、学生や保護者は、スマホ決済のPayB for Campusアプリを利用することにより、銀行やコンビニに行かずに、いつでもどこでも学費の支払いが可能となり、利便性が大きく向上します。今後、このシステムを全国の教育機関に展開して参ります。

3.5.4 提供サービス ③ファイナンス支援事業

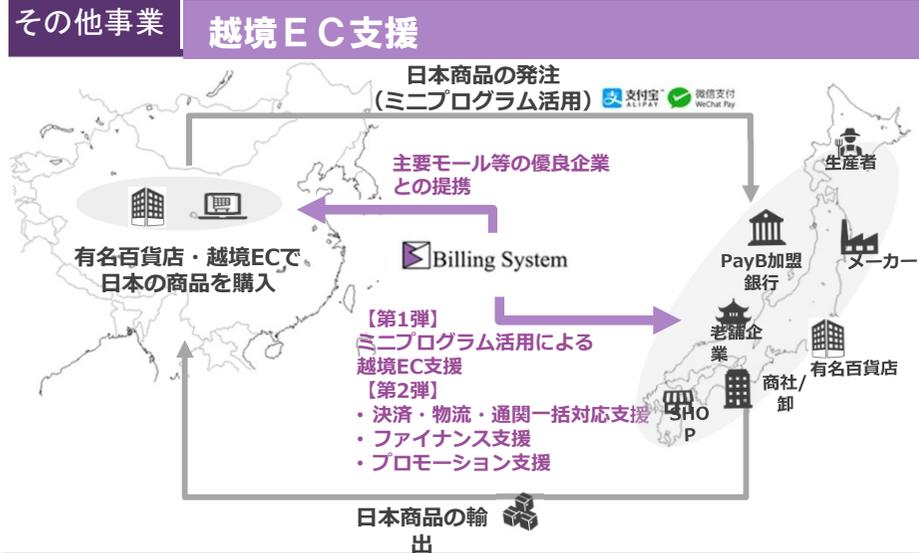
ファイナンス支援事業

ファイナンス取次

売掛金の請求・回収事務を代行し、お客様の請求・売掛入金管理業務を合理化するとともに、売掛金回収情報を金融機関に取次ぐことで、お客様の資金繰りを円滑化します。



3.5.6 提供サービス ④その他事業

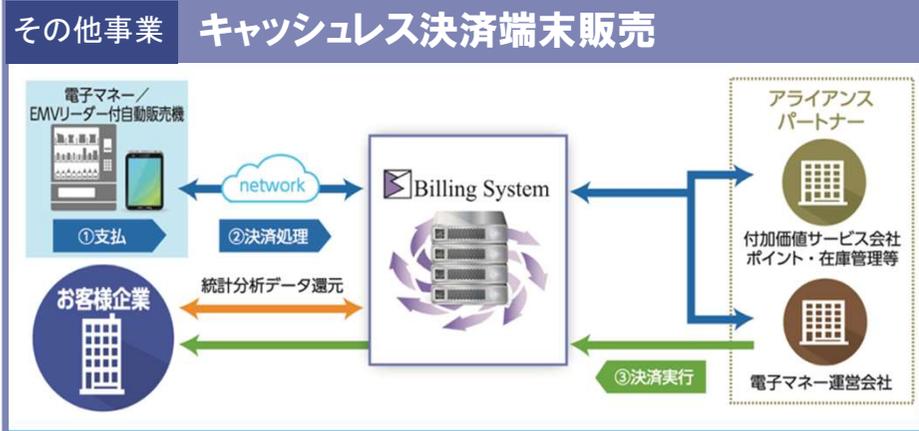


【第1弾】ミニプログラム活用による越境EC支援

- お客様のニーズに合わせ、低コストでミニプログラムを提供します
- ・加盟店は、キャンペーン情報の発信等のマーケティングツールとして活用、国外の消費者を低コストで獲得可能。帰国後のリピート販売チャネルとしても活用可能
 - ・消費者は、いつでもどこでも、自国にない商品や好きなものを購入可能

【第2弾】決済・物流・通関までのワンストップサービスを提供予定

- 国内企業向けに、受発注、決済、物流、通関、配送までの一連のサービスの提供を予定しています
- ・国内企業に対して、販売代金全額の決済が可能なファイナンス支援サービスを提供予定
 - ・国内企業に対して、決済情報・販売/物流情報に基づく、集客及び売上拡大につながる海外プロモーションサービス等を提供予定



電子マネー、EMV対応リーダー

NFC技術で世界的な実績をもつOTI社との提携をベースに、世界標準の電子マネー (FeliCa、NFC)/EMVクレジットカード対応のカードリーダーを提供します

- ・自動販売機、各種屋内外無人機、店頭など場所を選ばず、電子マネーの新たな決済サービスを展開
- ・シンクライアント技術を活用し、センター集中型のハイセキュアなチャネルの構築を支援
- ・在庫管理、デジタルサイネージなど、高付加価値型の付随サービスの提供も検討中

ご清聴ありがとうございました。



本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。